

13 未来に続く魅力あるまちづくりの推進について

【国土交通省】

長野県の状況

●未来に続く魅力あるまちづくりの推進

・まちづくりを県総合5か年計画のプロジェクトに位置付け、UR都市機構との包括協定締結や、公民学が連携した「信州地域デザインセンター」の設置により、県が積極的に関与して市町村を支援し、魅力あるまちづくりを推進する

取組

- 交通の円滑化、安全な通学路の確保が急務であり、県内30箇所**都市計画道路の整備を重点的に推進**
- 個性を活かした魅力向上とにぎわいのある公園づくりが求められており、県及び県内9市町村において**都市公園の整備を推進**
- 第36回全国都市緑化信州フェア「信州花フェスタ2019」**を、平成31年4月25日から令和元年6月16日の間実施



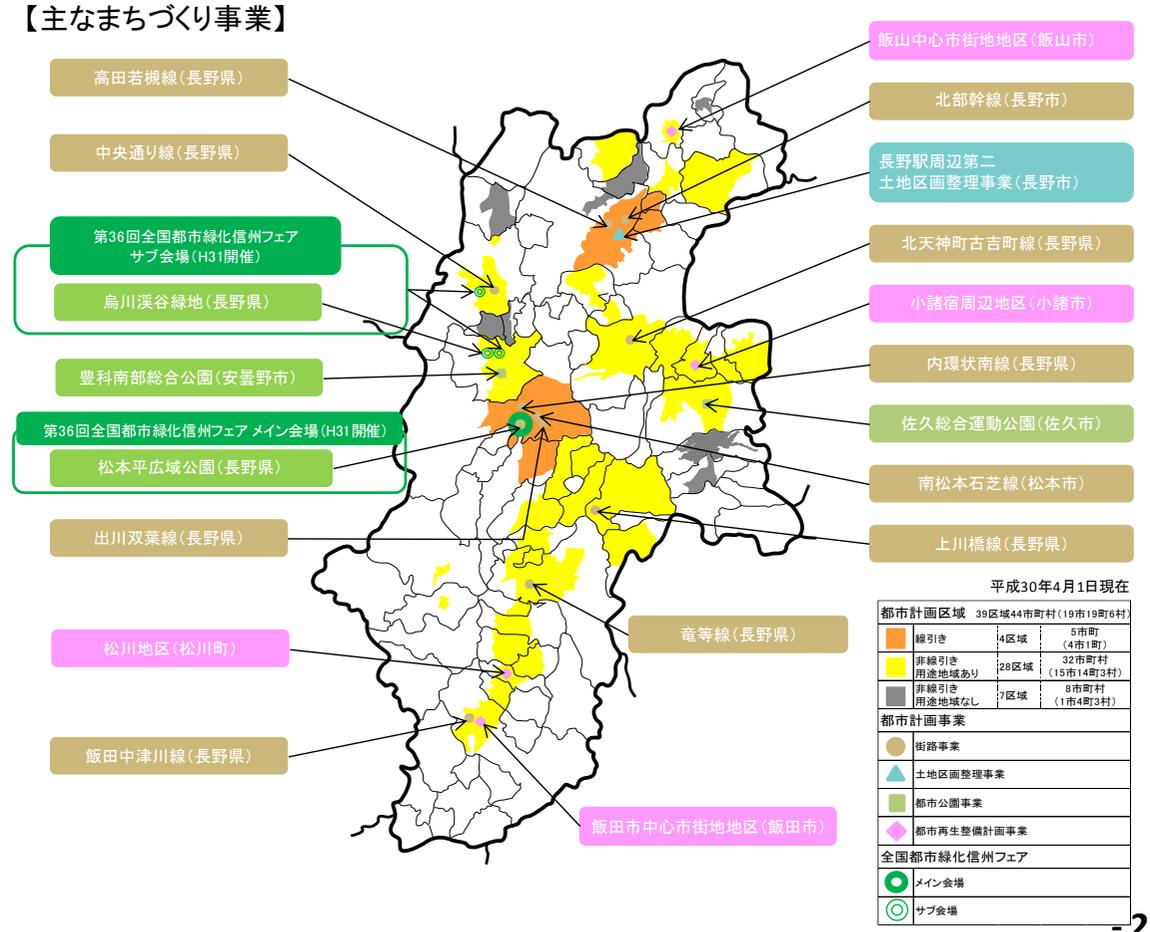
15万株の協働大花壇
「北アルプスと花の丘」



メインエントランス
「出会いの広場」

- 第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会**の2027年開催が内々定。平成30年11月9日に総合開・閉会式場を松本平広域公園陸上競技場に決定。各競技会場については現在選定中

- 住宅・建築物のアスベスト対策を推進するため、**吹付けアスベスト含有調査・除去等に対して支援を実施**



課題

- 都市計画道路や都市公園整備、市町村のまちづくりに必要な財源が不足し、供用開始が遅れるなどの支障
- 国民体育大会の安全な開催、円滑な運営に向けて、総合開・閉会式場及び各競技会場となる都市公園の運動施設の整備、老朽化した施設の改修が必要



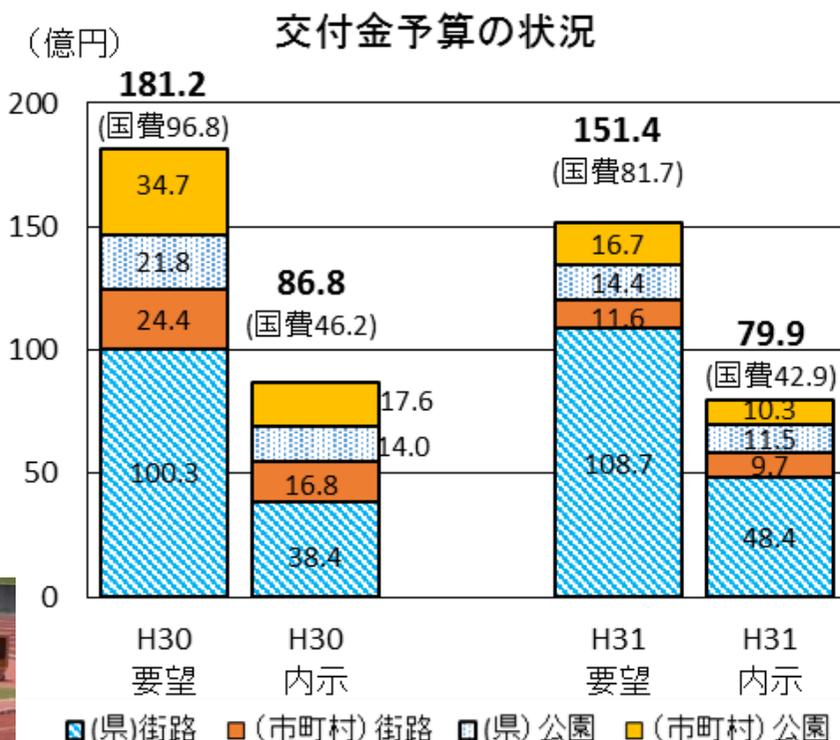
松本平広域公園陸上競技場
(昭和52年度供用開始)



国体総合開・閉会式会場及び陸上競技会場に決定(平成30年11月8日)



- アスベスト含有仕上塗材(吹付け工法)は、除去時に吹付アスベストと同等の対策が必要



アスベスト含有仕上塗材除去作業イメージ図

提案・要望

1 安全で快適な都市空間の確保のための予算措置

都市計画道路整備及び都市公園施設整備の推進、また市町村が進める都市再生整備計画事業など、まちづくりに必要な予算を確保すること

2 第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催に伴う施設整備への支援

国体総合開・閉会式場及び各競技会場の施設整備に必要な予算を確保すること

3 アスベスト対策に対する補助制度の拡充

アスベスト含有仕上塗材(吹付け工法)を「住宅・建築物アスベスト改修事業」の対象とすること